

身長112センチから見た黒門市場

休憩を取らない取材は労働基本法・労働基準法違反よ！

MM

本誌の新鋭記者、MMでえす。
6歳になりました。春からは小学生よ。



パパの話だと、WOOには若い女の子というだけで寄ってくる可愛いおじさんがいるということなので、女の子は生まれた瞬間から注意しないとイケませんが、今回はFさんとSさん、TTさん・TNさんと、いつものメンバーなので安心です。

まずはなんばウォークに集合。なんばウォークっておしゃれな服飾店が並んでいて素敵ね。うちの近所には川西阪急しかないから羨ましいわ。

どんどん東に歩いていくと日本橋駅に近づいてきました。こんどは飲食店が増えてきました。親父どもが「このあたりは魅惑的な店が多い」ってキョロキョロしだします。男の人って単純ねえ。

ここからは地上に出ます。TNさんが「ここが日本一だよ」って教えてくれました。なんの日本一かと思ったら日本橋一丁目交差点って言うんですって。勉強になるわねえ。

大きな道路を渡るともう黒門市場の入り口です。小学生になったら総合学習のテーマにしようと思っているので今回の取材は真剣です。

黒門市場といえば年末の買い出し光景をTVで何度も見えています。ものすごい人出、活きのいい呼び声、いなせな店員と客との丁々発止のやりとり。親以外何でも売っている(?)という品揃え、まさに天下の台所・大阪を象徴する光景を期待してきました。



ところが、です。意外と、というより思いっきり閑散としているのです。寂れた池田の栄町商店街の方がまだ混雑していると思うほどです。半分以上のお店が閉まっています。どうということ？年末にTVで見られる光景は、実はヤラセなんではなかろうか。



魚介類の価格と質を調査中
開いていたお店は魚介類（特にフグ）
を扱うお店が多いようですね。

ネットで調べたところ、平日の来場者は平均1.5万人、これが年末になると10倍以上の18万人になるそうです。今回の取材は日曜日、それも時間が早かったせいなのでしょう。おかげでゆっくり見ることができたのは良かったです。



なぜか静御前の大人形が店の上から睨みつけます。
……怖いわ。近くに国立文楽劇場があるせいでしょうか。



取材名物の買い食いもしました。揚げ物の出店があったので皆さん一つずつ。穴子の天ぷらが大人気でした。私はイカとサツマイモの天ぷらにしました。おまけしてくれたり、こういうところが庶民的でいいわねえ。ほかにもTTさんがさくさくのドーナッツを出店で買って振る舞ってくれたり、パパはコーヒーの試飲をしたりと、ゆったりと黒門市場の取材を楽しむことができました。



そうそう、黒門って名前は、近くにあったお寺に黒い門があったところから来たそうよ。これで総合学習もばっちりね。

おわり